

Solan Big Thinkers

1年生の教育に携わることへの畏怖の念

アサガオのダンス

Life Studyの時間、子ども達はアサガオの育ち方の早送り映像を見ていました。アサガオは芽をくるくる巻きながら育っていきます。その様子を見て、子ども達はこんなふうに言いました。



**ダンスしてる！！アサガオがダンスしてるよ！
なんで、アサガオがダンスするの？**

「ダンスしている」という表現。すてきだなと思いました。自分には、パッと出てこない表現です。衝撃を受けました。それと同時に、語彙が増えれば増えるほど、こういう表現をすることは減っていくのかもしれないと、ふと思いました。くるくる巻きながら成長していくさま。自分の語彙のなかで、それと一番リンクしたことばが「ダンス」だったのでしょう。そういう「今の感性」、「今のことば」を大切にしていきたいなと思いました。

ランチタイムに「アゲハチョウ」

ある日のランチタイム。こんな声が聞こえてきました。

「アゲハチョウ〜！」

私には言葉だけが聞こえてきたので、虫の話をしているのかなと思っていました。しかし、どうやら違うのです。この日は枝豆がメニューのなかにはありました。枝豆を食べ終わった子がこんなことを言っていました。



私の写真の撮り方が下手で、わかりにくいのですが、枝豆の皮をひらくと、写真のように「アゲハチョウ」に見えるというのです。

思わず、写真を撮りました。

子ども達のこういう感性と間近に接することができるのは幸せなことです。

このような貴重で、大切な時期の子ども達と共に過ごすことの重みを再確認する日々です。